

地域ケア会議 NEWS☆LETTER

発行：小諸市地域ケア推進会議事務局（小諸市高齢福祉課・小諸市社会福祉協議会）

令和7年度 第3回地域ケア推進会議を開催！

令和7年11月25日に第3回地域ケア推進会議を開催しました。今回は「小諸市の健康課題に関する報告とグループワーク」「有償生活支援サービスの仕組みづくりについて」と2つの項目で開催しました。グループワークでは、小諸市民の健診受診率向上のために、どのようなアプローチができるかについて各グループで話し合い、それぞれの立場から貴重なご意見を聞くことができました。



小諸市の健康課題 生活習慣病の早期発見と健診受診について

小諸市における「生活習慣病」と「健康課題」について健康づくり課と高齢福祉課から報告がありました。

～生活習慣病等の状況と課題～

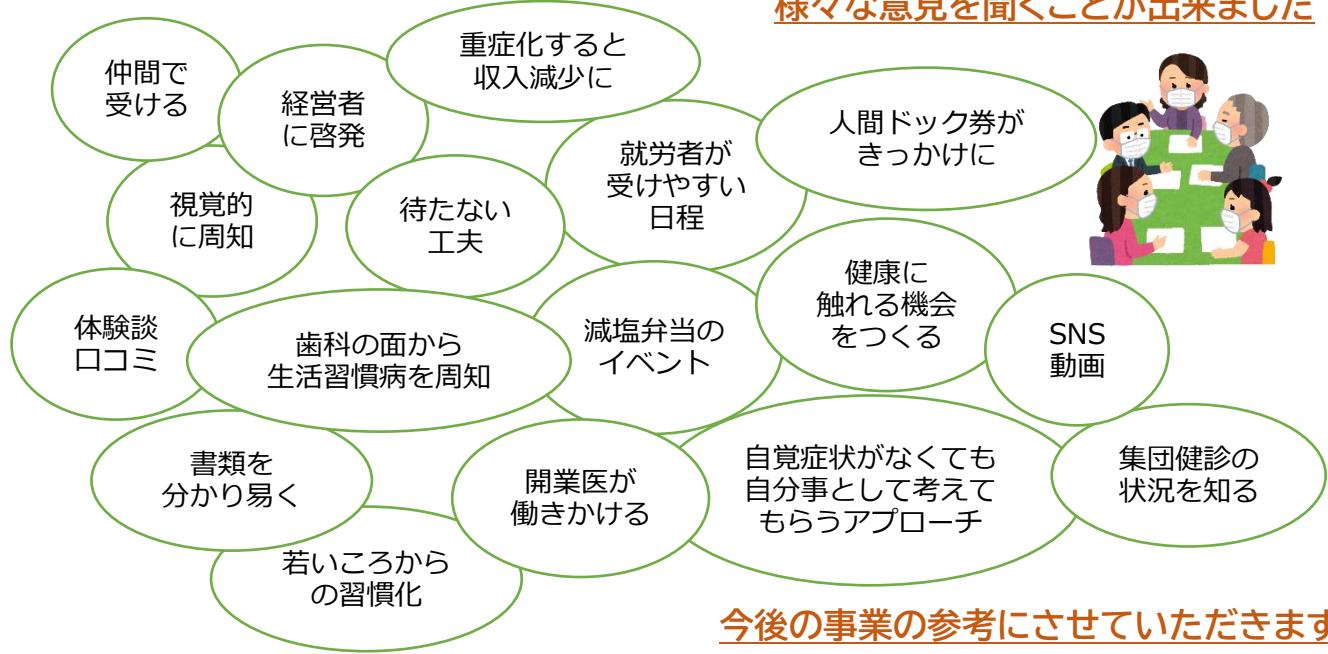
*小諸市国民健康保険の一人当たりの外来医療費は低くおさえられているが、**入院医療費は増えている**。

***生活習慣病の重症化**が人工透析、脳出血、網膜症等の高額な医療費がかかる**合併症**へつながるが、国民健康保険・後期高齢者医療保険の健診受診率・医療受診率はともに低い。

→高齢期前から、糖尿病や慢性腎臓病、高血圧などの**生活習慣病**とがん**予防の対策**が必要と考える。

どうすれば健診率向上につながるか、グループワークを実施

様々な意見を聞くことが出来ました



有償生活支援サービスの仕組みづくりについて

～生活支援体制整備事業～

「ちょっとした困りごと」を 解決する仕組みをつくるために小諸市版 有償生活支援サービスを試行しました。

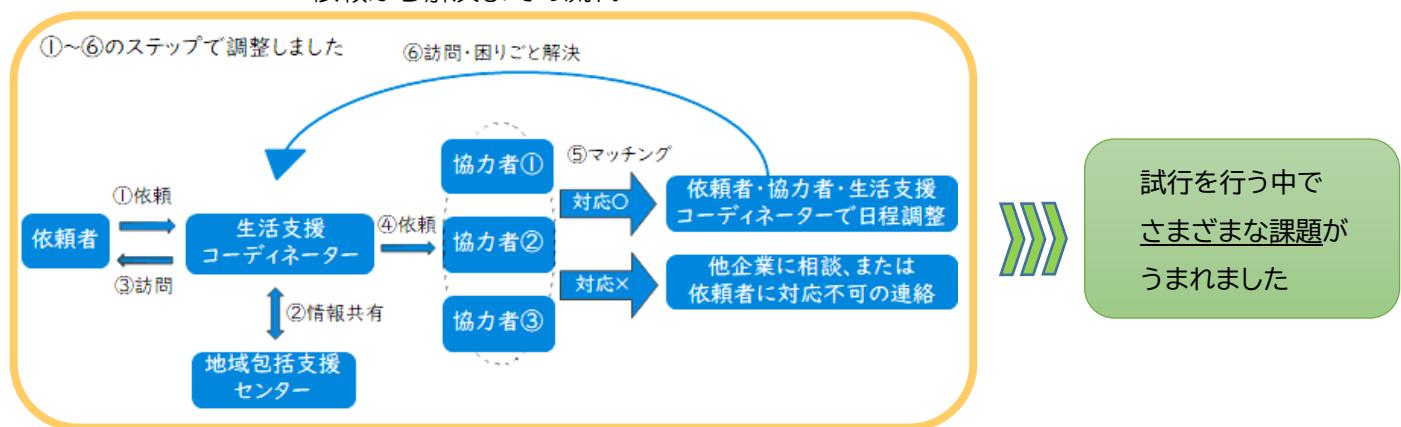
東区と新町区を試行区として生活支援コー



ディネーターが「困りごと」に対してマッチングを行い、実施者に依頼。実施者は、依頼者の自宅に訪問し対応しました。東区は団地という特徴から口コミで広まり、より多くの困りごとが寄せられました。困りごととしては、草刈り・窓ふき・木の枝の処理など多岐にわたりました。



依頼から解決までの流れ



試行から見えた課題と対応方法

依頼者と実施者の住まいが遠いと時間がかかる



本格実施では、
近い区でのマッチングが理想
広く周知し、多くの実施者を募る



似たような取り組みを行う事業所がある



他事業所と意見交換を行うなど
すみ分けを検討

ブロック塀の修理

木の伐採

大型家具の運搬

「ちょっとした困りごと」って？

人によって言葉のイメージが異なる

困りごとを整理し
対応可能なものをリスト化



これらの課題に対する対策を反映した、次の試行の準備をしていきます